（別紙１）

クロマグロの混獲回避に係る取組状況について

漁業者グループ名

　　　　代表者氏名

１　通常の操業形態

|  |
| --- |
|  |

（注）通常の操業形態について、対象魚種、操業方法などを具体的に記載すること。

２　クロマグロの混獲回避に係る取組

|  |
| --- |
|  |

（注１）クロマグロの混獲回避のために行っている工夫等を具体的に記載すること。

（注２）漁業者グループ内で取組が異なる場合は、それぞれの取組について記載すること。

３　本事業（混獲回避型休漁支援）で対応が必要な理由

|  |
| --- |
|  |

（注）２に記載した混獲回避に係る取組では対応ができず、やむを得ず休漁を行う理由を具体的に記載すること。

４　クロマグロの混獲回避に係る他の支援（混獲回避活動への支援、機器導入等）についての検討状況

|  |
| --- |
|  |

（注）３に記載したやむを得ず休漁を行う状況を改善するための他の支援に関する検討状況を具体的に記載すること。

（別紙２）

クロマグロ漁獲金額証明書

年　月　日

一般社団法人大日本水産会会長　殿

漁業協同組合長等の住所

氏名又は名称

下記のとおりクロマグロの漁獲金額について証明します。

１　漁船登録番号

２　船　名

３　漁業種類

４　クロマグロの漁獲金額

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 日付 | 漁獲金額 | 備考 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

　　 合計金額 　　　　　　　千円

 (注)日付は対象のクロマグロが販売された日を記載すること。

年　月　日

上記の件確認しました。

漁協又は漁連若しくは事業実施主体職員

職名

　　　　　　　　　　　　　氏名

（別紙３）

混獲回避型休漁支援費交付金の算定方式

　　下記により算定される額の３分の２に相当する額とし、千円未満の端数は切り捨てるものとする。

　（　漁獲金額（注１）× ０．８４　÷　操業期間日数（注１））×休漁日数（注２）

－　（　クロマグロの漁獲金額（注３） × ０．２　）

（注１）漁獲金額及び操業期間日数は、実施要領別記様式第８号の算定根拠において算出されるものを指す。

（注２）休漁日数は、休漁要件に従って第二種特定漁業の再編整備に関する実施計画に定める休漁予定期間中に休漁した日数を指す。

（注３）クロマグロの漁獲金額は、第二種特定漁業の再編整備に関する実施計画に定める休漁予定期間が設定された当該管理期間中に水揚げされたクロマグロの漁獲金額を指す。